豊田市
TOYOTA CITY

Press Release

令和８年 11 月 19 日

問合せ
交通安全防犯課（担当者：奥平　英康、福岡　慶祐）
（内線）3-2050　（直通）0565-34-6633

「豊田市交通安全都市宣言」の実施について

豊田市は、猿投ダンプ事故から 60 年、また同事故を契機として豊田市交通安全市民会議を設立してから 50 年を迎える節目に、市民、地域、事業者、関係機関、行政が一体となり交通安全に取り組む決意を示す「豊田市交通安全都市宣言」を行います。

● 交通安全都市宣言について
- ・とき　令和８年 11 月 27 日（金）　12 月市議会定例会議案説明後
- ・ところ　豊田市議会本会議場
- ・宣言要旨　猿投ダンプ事故を契機として市民、地域、事業者、関係機関及び行政が一体となって展開してきた交通安全活動を礎に、交通安全をまちの文化として根付かせ未来へつないでいくために、「クルマのまち」である豊田市として、交通事故ゼロの実現を目指す決意を宣言する。

● 宣言後の周知・啓発の取組

＜キャッチフレーズ及び宣言ロゴについて＞

キャッチフレーズ「交通安全都市とよた～思いやりでつなぐ交通安全のまち～」及び宣言ロゴを定め、交通安全を啓発する様々な機会において活用

交通安全都市とよた

＜宣言ロゴ＞

＜関係者約 100 人による一斉立哨＞

・とき
令和８年 11 月 27 日（金）　午前 11 時から 30 分程度（小雨決行）

・ところ
豊田市役所東庁舎南側

・内容
関係者あいさつ、白バイの出発式、国道 153 号沿線での立哨、
キャッチフレーズのラッピングを施したおいでんバスの展示及び横断幕の掲示

・参加者
豊田市長、豊田市議会議長、豊田警察署長、豊田市交通安全市民会議会長、
交通安全関係機関役員ほか

● その他

上記以外の啓発活動やセレモニーを随時実施。詳細については別紙参照

以上（添付資料：**有**　写真データ：**有**）

別紙

- 猿投ダンプ事故の記録展示
  猿投ダンプ事故（昭和 41 年 12 月 15 日）発生から 60 年を契機に、事故の記憶の風化防止と次世代への継承を目的とした展示を実施
  ①豊田市役所東庁舎 1 階市民ロビー、市内 28 交流館、豊田・足助両警察署
  ・とき　令和 8 年 12 月 1 日（火）～18 日（金）
  ・内容　事故記録の映像、パネルを展示　※一部会場は映像のみ展示
  ②豊田市博物館
  ・とき　令和 9 年 3 月 28 日（日）まで　※12 月 7 日～1 月 22 日は休館
  ・内容　常設展示室において、事故当時の写真や事故に関する博物館収蔵品の展示

- 猿投ダンプ事故慰霊祭
  ・とき　　令和 8 年 12 月 15 日（火）　午後 1 時 30 分～2 時
  ・ところ　豊田市立越戸こども園（越戸町松葉 52-2）
  ・内容　　参加者による献花、黙とう、誓いのことばの唱和など
  ・参加者　豊田市長、豊田市議会議長、豊田警察署長、
  　　豊田市交通安全市民会議会長、園児、保護者、地域住民ほか
  　　計 200 人程度

- 猿投台交通安全シンポジウム
  ・とき　　令和 8 年 12 月 20 日（日）　午後 1 時 30 分～3 時
  ・ところ　猿投台交流館（青木町 2 丁目 56 番地 26）
  ・内容　　地域で活動する合唱団「リトルハーモニー」による合唱
  　　事故記録映像上映
  　　事故当時救急対応した元消防士による講演
  　　豊橋技術科学大学准教授　松尾幸二郎（まつお こうじろう）氏による講演
  　　青木小学校児童による交通安全宣言

- 令和 9 年豊田市交通安全市民大会～交通安全市民会議設立 50 周年記念～
  ・とき　　令和 9 年 1 月 30 日（土）　午後 2 時～4 時
  ・ところ　豊田市福祉センターホール（錦町 1 丁目 1 番地 1）
  ※詳細が決まり次第、後日報道発表します。